



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月12日

上場会社名 互応化学工業株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 4962 URL http://www.goo-chem.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 幸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西川 憲一 TEL 0774-46-7777  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,401	2.1	550	27.4	647	38.5	683	141.6
24年3月期第3四半期	5,292	△0.3	431	△27.2	467	△25.7	282	△26.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 872百万円 (329.0%) 24年3月期第3四半期 203百万円 (△33.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	103.07	—
24年3月期第3四半期	42.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,941	11,788	84.4
24年3月期	12,988	10,935	84.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 11,770百万円 24年3月期 10,918百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当20円 記念配当20円(創立60周年)

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	5.0	645	10.0	705	8.4	455	16.7	68.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	6,992,000株	24年3月期	6,992,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	361,515株	24年3月期	361,515株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	6,630,485株	24年3月期3Q	6,631,456株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需主導で緩やかに回復はしているものの、長引く円高やデフレ、製造業の空洞化、少子高齢化などの課題が山積し厳しい状況が続きました。また、米国の景気は回復しつつあるものの、欧州債務問題の長期化や、日中関係の悪化によって、輸出産業は大きな影響を受け、益々不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループの主力分野でありますプリント配線板業界は、パソコンを中心としたデジタル家電が国内外ともに厳しい状況が続きました。また、もう一方の主力分野であります合繊織物業界も在庫調整が続き、業界全体の仕事量が回復しない状況が続きました。

その中で当社グループにおきましては、各分野において高機能・高付加価値の製品開発と販売活動に注力し、売上高と利益の増加に努力してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,401百万円（前年同期比2.1%増）となりました。営業利益は550百万円（同27.4%増）、経常利益は647百万円（同38.5%増）、四半期純利益は683百万円（同141.6%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (反応系製品)

反応系製品の中で、繊維関係におきましては、細番手を中心とした高機能性織物が在庫調整に入り、国内外とも業界全体の仕事量が大幅に減少し、当社グループにおきましても売上高が減少いたしました。

しかし、化粧品関係におきましては、シャンプー・コンディショナー分野での新製品の開発と、新規顧客の開拓によって大幅に売上高を伸ばすことができました。

また、製紙・印刷関係におきましては、きめ細かな技術サービスと製品開発により好調に推移いたしました。

その他、自動車関連用樹脂は、欧州の消費低迷により減少いたしました。環境にやさしい水溶性ポリエステル樹脂が光学用フィルム、包装材料フィルムなどの用途に需要が高まり、国内外とも順調に売上高を伸ばすことができました。

その結果、当セグメントの売上高は4,447百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益784百万円（同10.8%増）となりました。

#### (混合系製品)

混合系製品は、自動車関連の回復の遅れや、パソコン・薄型テレビを中心とした家電製品の販売不振や欧州債務問題、日中関係の悪化が重なりプリント配線板用インクは厳しい内容となりました。

しかし、スマートフォンやLED、タッチパネル、アミューズメント用途を中心とした高付加価値インクの開発によって利益改善を図るとともに、きめ細かな営業活動により売上高の増加に努力してまいりました。

その結果、当セグメントの売上高は986百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益76百万円（前年同期は営業損失20百万円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は13,941百万円と前連結会計年度末に比べ、952百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ906百万円増加し9,584百万円となりました。これは、現金及び預金が806百万円増加したことや受取手形及び売掛金が71百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ46百万円増加し4,356百万円となりました。これは、有形固定資産が116百万円減少いたしました。無形固定資産が41百万円増加したことや投資その他の資産が121百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ88百万円増加し1,651百万円となりました。これは、未払法人税等が126百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ11百万円増加し501百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ852百万円増加し11,788百万円となりました。これは、利益剰余金が663百万円増加したことや為替換算調整勘定が183百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から305百万円増加し、1,950百万円となりました。

各キャッシュ・フローの概要は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は371百万円(前年同期比23.7%増)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益1,011百万円(同120.3%増)に対し、仕入債務の減少額117百万円(前年同期は増加額309百万円)及び投資有価証券売却益390百万円(前年同期は一)並びに法人税等の支払額209百万円(前年同期比30.7%減)等の資金減少要因があったものの、減価償却費151百万円(同18.6%減)等の資金増加要因があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は58百万円(前年同期は638百万円の減少)となりました。これは主として、定期預金の預入による支出4,557百万円(前年同期比1.4%増)に対し、定期預金の払戻による収入4,056百万円(同2.0%増)及び投資有価証券の売却による収入631百万円(前年同期は一)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は132百万円(前年同期比1.1%減)となりました。これは、配当金の支払額132百万円(同1.1%減)によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、当初予想を超えるものでありましたが、通期の業績予想の見直しは行っておりません。今後の見直しにつきましては、平成24年11月22日に公表した「関係会社株式の一部売却に関するお知らせ(開示事項の経過)」に記載しておりますとおり、第2回目の売却価額が確定次第お知らせいたします。

なお、平成24年11月22日に公表した「関係会社株式の一部売却に関するお知らせ(開示事項の経過)」の「業績への影響」において、関係会社株式売却益として連結財務諸表に398百万円を特別利益に計上する予定としておりましたが、当第3四半期連結累計期間におきまして投資有価証券売却益として390百万円で計上しております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,401,135	6,207,255
受取手形及び売掛金	1,975,053	2,046,175
商品及び製品	510,190	525,773
仕掛品	251,203	228,399
原材料及び貯蔵品	454,219	469,817
繰延税金資産	60,985	49,256
その他	26,318	62,727
貸倒引当金	△265	△4,447
流動資産合計	8,678,842	9,584,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,727,244	3,746,699
減価償却累計額	△2,840,405	△2,884,042
建物及び構築物(純額)	886,838	862,656
機械装置及び運搬具	5,830,908	5,813,592
減価償却累計額	△5,490,149	△5,495,371
機械装置及び運搬具(純額)	340,759	318,221
工具、器具及び備品	866,293	878,476
減価償却累計額	△835,710	△844,976
工具、器具及び備品(純額)	30,582	33,500
土地	2,097,295	2,078,398
建設仮勘定	54,430	780
有形固定資産合計	3,409,906	3,293,557
無形固定資産		
のれん	373	186
その他	50,098	91,870
無形固定資産合計	50,471	92,057
投資その他の資産		
投資有価証券	803,715	852,320
従業員に対する長期貸付金	1,194	1,068
繰延税金資産	32,150	94,089
その他	22,280	33,186
貸倒引当金	△10,280	△10,232
投資その他の資産合計	849,060	970,432
固定資産合計	4,309,439	4,356,046
資産合計	12,988,281	13,941,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,153,099	1,039,138
未払金	131,942	194,353
未払費用	11,734	1,900
未払法人税等	93,785	220,339
賞与引当金	114,884	56,670
役員賞与引当金	14,500	15,375
その他	42,796	123,542
流動負債合計	1,562,743	1,651,320
固定負債		
退職給付引当金	354,079	355,566
役員退職慰労引当金	136,060	145,905
固定負債合計	490,140	501,471
負債合計	2,052,883	2,152,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	842,000	842,000
資本剰余金	827,990	827,990
利益剰余金	9,737,380	10,401,330
自己株式	△268,988	△268,988
株主資本合計	11,138,382	11,802,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,523	66,047
為替換算調整勘定	△281,649	△98,237
その他の包括利益累計額合計	△220,126	△32,189
少数株主持分	17,141	18,070
純資産合計	10,935,397	11,788,213
負債純資産合計	12,988,281	13,941,005

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,292,164	5,401,919
売上原価	3,618,862	3,465,355
売上総利益	1,673,302	1,936,563
販売費及び一般管理費	1,241,420	1,386,349
営業利益	431,881	550,214
営業外収益		
受取利息	6,441	6,529
受取配当金	4,499	4,923
持分法による投資利益	25,958	45,236
為替差益	—	17,148
貸倒引当金戻入額	102	—
受取ロイヤリティー	12,828	20,153
雑収入	6,375	8,942
営業外収益合計	56,206	102,933
営業外費用		
売上割引	5,139	5,280
貸倒引当金繰入額	466	—
為替差損	11,355	—
その他	3,871	712
営業外費用合計	20,833	5,992
経常利益	467,254	647,155
特別利益		
固定資産売却益	—	2,600
投資有価証券売却益	—	390,397
特別利益合計	—	392,998
特別損失		
減損損失	—	19,071
固定資産除却損	1,566	2,021
投資有価証券評価損	1,310	—
持分変動損失	5,107	7,139
特別損失合計	7,984	28,233
税金等調整前四半期純利益	459,270	1,011,920
法人税、住民税及び事業税	142,919	338,658
法人税等調整額	33,208	△11,129
法人税等合計	176,127	327,528
少数株主損益調整前四半期純利益	283,142	684,391
少数株主利益	239	1,004
四半期純利益	282,902	683,387
少数株主利益	239	1,004
少数株主損益調整前四半期純利益	283,142	684,391

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,383	4,524
為替換算調整勘定	△18,450	△1,367
持分法適用会社に対する持分相当額	△42,974	184,704
その他の包括利益合計	△79,809	187,861
四半期包括利益	203,332	872,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204,107	871,323
少数株主に係る四半期包括利益	△774	929

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	459,270	1,011,920
減価償却費	185,513	151,087
減損損失	—	19,071
のれん償却額	186	186
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	364	4,138
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△52,637	△58,214
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,979	9,844
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,000	875
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,059	1,495
受取利息及び受取配当金	△10,941	△11,453
為替差損益 (△は益)	2,046	△7,438
持分法による投資損益 (△は益)	△25,958	△45,236
持分変動損益 (△は益)	5,107	7,139
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,310	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△390,397
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△2,600
有形固定資産除却損	1,566	2,021
売上債権の増減額 (△は増加)	△197,376	△75,034
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△137,518	△8,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	309,525	△117,473
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,580	37,962
未払金の増減額 (△は減少)	4,973	29,088
未払費用の増減額 (△は減少)	△7,508	△9,814
その他	16,142	5,400
小計	542,524	554,032
利息及び配当金の受取額	60,957	27,802
法人税等の支払額	△302,688	△209,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,794	371,970
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△114,867	△69,696
有形固定資産の売却による収入	—	2,600
無形固定資産の取得による支出	△340	—
投資有価証券の取得による支出	△4,702	△5,118
投資有価証券の売却による収入	—	631,457
定期預金の預入による支出	△4,495,410	△4,557,186
定期預金の払戻による収入	3,976,430	4,056,303
貸付金の回収による収入	266	126
その他	△134	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△638,758	58,485

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△133,995	△132,534
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,995	△132,534
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,331	7,315
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△480,289	305,237
現金及び現金同等物の期首残高	1,880,581	1,644,831
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,400,291	1,950,068

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,355,698	936,465	5,292,164	—	5,292,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	42,867	—	42,867	△42,867	—
計	4,398,565	936,465	5,335,031	△42,867	5,292,164
セグメント利益又はセグメント損失(△)	708,359	△20,506	687,853	△255,971	431,881

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△255,971千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,415,672	986,247	5,401,919	—	5,401,919
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,339	—	31,339	△31,339	—
計	4,447,012	986,247	5,433,259	△31,339	5,401,919
セグメント利益	784,676	76,847	861,523	△311,309	550,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△311,309千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。